

オーディオ実験室収載

STAGE+を楽しむ(310)(HP 収載) —Howells の King David & Sine nomine—

1. 始めに

前報(308)に引き続き、STAGE+の Howells の King David & Sine nomine の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、前報(309)に引き続き Howells の King David & Sine nomine の演奏を選びました。

Howells: King David & Sine nomine

演奏：

Ikon, デイヴィッド・ヒル(指揮、オルガン、作曲), Iain Farrington (ピアノ)

曲目：

King David (Arr. Farrington for Mixed Choir & Piano)

Ikon, デイヴィッド・ヒル, Iain Farrington

A Maid Peerless

Ikon, デイヴィッド・ヒル, Iain Farrington

Walking in the Snow

Ikon, デイヴィッド・ヒル

Good Counsel

Ikon, デイヴィッド・ヒル, Iain Farrington

Inheritance

Ikon, デイヴィッド・ヒル

The Scribe

Ikon, デイヴィッド・ヒル

A New Year Carol

Ikon, デイヴィッド・ヒル, Iain Farrington

Sine nomine, Op. 37 (Arr. Farrington for Soprano, Tenor, Violin & Piano)

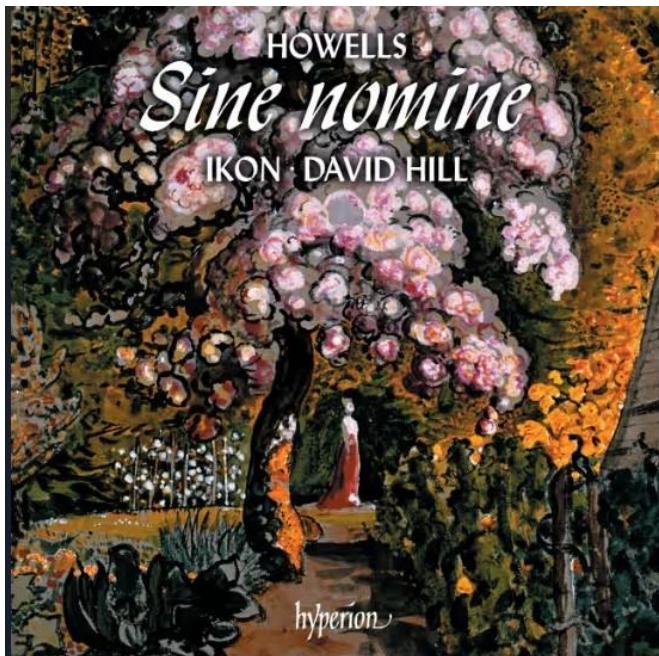
ヒラリー・クローニン, Ruairi Bowen, Ikon, Charlie Lovell-Jones, Iain Farrington,
デイヴィッド・ヒル

The Summer is Coming

Ikon, デイヴィッド・ヒル

Irish Wren Song

Ikon, デイヴィッド・ヒル, Iain Farrington The Shadows
Creep Afore Ye Gang
Ikon, デイヴィッド・ヒル
Before Me, Careless Lying
Ikon, デイヴィッド・ヒル
In Youth Is Pleasure
Ikon, デイヴィッド・ヒル



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結しています。

また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

今回、スイッチングハブ→PC 間 LAN 接続は、LAN iPurifier Pro の交換後に元に戻しています。

今回は、PC の受信からクロック入力の修理済の Brooklyn DAC+に送り出しています。また、下記のとおり、PC と Brooklyn DAC+の間の介在は、iPurifier USB からインフラノイズの USB アキュライザーに交換しています。クロック入力は ABS-7777 を適用しています。

Howells の King David & Sine nomine という合唱曲は初めてきくものです。
デイヴィッド・ヒル(指揮、オルガン、作曲)と混成合唱団の Ikon および一部に Iain Farrington のピアノが加わります。
合唱は透明感のあるソフトな音調と一部に力強い歌唱が聴けました。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と電源交換した LAN iPurifier Pro を適用し、ABS-7777 からのクロック入力の Brooklyn DAC+ に送り出し、PC と Brooklyn DAC+ の間には USB アキュライザーに交換した結果、透明感のあるソフトな音調と一部力強い混成合唱が聴けました。

以上